

<部門・事業者>品質の向上 ・(株)シンタニコンストラクト



切梁上に丁張を設置して頂点部に水系を張ることで、パネル切断位置を正確に測り、大型ブロック積の折れ点接合部の整合性を確保した。密着する型枠を作製するために、型取りゲージを使用してブロック表面の形状を正確に測定し、ジグソーで切断を行った。生コンクリートの漏れがなく、見栄えの良い階段を実現した。

<部門・事業者>施工性の向上 ・(株)松田(幸)組



海水浴場に隣接した離岸堤復旧工事において、浚渫からブロック据付までをマルチ起重機船1隻で一元施工し、船舶入替えによる待機時間を削減。さらにGPS誘導システムにより海中での施工精度を確保するとともに、既設構造物の損傷防止や高波対策を徹底することで、工期厳守と手戻りゼロを実現した。

<部門・事業者>担い手の確保・育成 ・田中建設(株)



災害復旧工事において、女性技術者が主体となって構造物の3Dデータを作成し、杭ナビと連動させて施工を行い作業負担の軽減を図った。また、女性専用トイレの設置など女性が安心して働ける職場環境の整備や、女性のインターンシップの受け入れにより、女性活躍の推進と担い手・人材確保に取り組んだ。



間伐材を利用した階段や現場採取の石材を活用した渓床の石張りなど、景観に配慮した施工を行った。また、現場で確認されたカブトムシの幼虫の移設・保護や、生態調査で確認された水生生物を、上流に沈殿池を設け濁水対策を施した上で、下流に移設・保護するなど、環境に配慮した取り組みを行った。